

5分で読める！
理解する！
あらすじで学ぶ
家づくり

VOL.

41

New Normal

新しい生活様式 “New Normal”を 住まいづくりに取り入れよう！



新型コロナウイルスの感染拡大で、わたしたちの暮らしも大きく変わろうとしています。今までとは違った“新しい生活様式「New Normal」”の価値観が必要となってきます。これから住まいづくりを始められる方にぜひ取り入れてほしい、ステイホームに対応した「New Normal」を特集しました。

働き方の新しいスタイルに対応する！

新型コロナウイルスの感染拡大で、働き方も大きく変わりました。政府も推奨しているのがテレワークです。情報通信技術を使って、会社に出社せず離れた場所で仕事をするワークスタイルです。大半は在宅勤務という事になります。そこで、テレワーク用として、集中して仕事をするための書斎（ワークスペース）が必要とされるようになりました。

また子どもたちにも、オンライン授業に参加できるスタディスペースが必要です。

書斎と言えば、今まではご主人の個人的な空間でしたが、仕事をしている奥さまや子どもたちも共用でき、家族全員が活用できるスペースにしましょう。もちろんインターネットの環境を整備することが必要です。

家の中で食事を楽しもう！

新型コロナウイルスの感染拡大で、外出や外食を抑えるケースも増えてきています。買い物へ出掛ける回数を少なくするためのまとめ買いや買い溜めも効果的です。そこで必要なのが、大きな収納や食品庫（パントリー）です。コロナ対策だけでなく、まとめて買えば経済的なメリットもあり、家計にもやさしい配慮です。

また、庭やバルコニーでBBQをしたり、親子で一緒に料理を作る時間は子どもたちも喜ぶはず。様々な工夫で今までとは違う食事の時間をエンジョイするために、楽しい発想を広げましょう。

衛生面に配慮した清潔な暮らしを！

新型コロナウイルスの感染防止はもちろんですが、他にも様々な病原菌等に対する予防として、手洗いを習慣づける工夫が提案されています。最近の住まいでは、住まいの入口（玄関や勝手口）に簡単な手洗いスペースが採用されています。とくに外で遊ぶことが多い子どもたちには、家に入る前の手洗いスペースがあればとても衛生的です。ぜひ、新居には取り入れたい設備です。

また、最近では抗菌仕様のキッチンやトイレ、タッチレスのドアノブも採用されることが増えています。



自宅時間を楽しもう！

外出を自粛すれば自然と自宅で過ごす時間が増えていきます。そこで自宅時間を有意義に過ごす工夫も必要になります。例えば、ホームシアターで映画やコンサートを楽しんだり、リビングにBARコーナーを設けたり、ちょっとしたトレーニングができるようなスペースがあれば運動不足も解消できます。ガレージを活用して、趣味を楽しめるホビールームもうれしいアイデアです。

また、ワンちゃんやネコちゃんと遊べる場所もあればいいですね。庭にちょっとしたドッグランを設けることもできます。住まいづくりにご自身や家族の趣味を楽しむための空間を取り入れることも、選択肢の一つとして、ご検討ください。



ママとパパとワタシにやさしい展示場。

山陽新聞岡山住宅展示場

山陽新聞岡山住宅展示場の出展メーカーでは、新しい生活様式(New Normal)に対応した住まいをご提案しています。間取りプランのご提案も実施しています。ぜひ、各モデルハウスでご相談ください。